

バックエンド部会員 各位

バックエンド部会誌「バックエンド研究」CD 媒体配布について

拝啓、大寒の候、部会員の皆様におかれましては、ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。  
平素より部会活動に対しまして、格別のご厚情に預かり心より御礼申し上げます。

2009年度から10年以上にわたり部会誌発刊に合わせてCDの無償送付を続けてまいりました。しかし昨今、ご承知のように、文献閲覧環境は、通信環境や電子機器の多様化に伴い、オンラインでの利便性が向上しております。また、ユーザーPC端末におけるCDの活用機会の減少、情報セキュリティ上の観点からCDによる情報取り込みの制限など、CDの利用価値、需要がかなり低下しております。

これに加えて、学会の運営予算が年々減少の一途を辿る中、部会の様々な予算に削減対応が求められております。本運営小委員会としましては、部会員各位の活動、交流の質をできるだけ低下させることの無いよう努めておりますが、この度、上記状況に鑑み、これまでのCD配付形態を見直したく、具体的には廃止の方向で検討してきました。既に昨秋の学会時に行われたバックエンド部会全体会議において、ご説明させて頂き、特段の反対意見は頂いていない状況でございますが、今一度広く部会員にご意見を求めるものです。

CD媒体での保管や読み込みを引き続き必須とされる部会員など、ご事情をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご意見(希望の理由や有償送付・料金へのお考えなど)頂ければ幸甚です。CDを必要とされる方の状況を把握し、必要に応じて2023年度以降の方針(有償化など)の検討を行います。なお、国会図書館への納入義務、バックアップ等、必要最低限の記録媒体の作成は継続する予定です。

ご意見をお寄せいただく期限は、【2月24日(金)】までとさせていただきます。できれば2023年原子力学会春の年会(3月13日から15日)の全体会合でご審議頂く予定です。

投稿先: [tosha1020@ihi-g.com](mailto:tosha1020@ihi-g.com); [r-naka@criepi.denken.or.jp](mailto:r-naka@criepi.denken.or.jp) (出版小委 藤社, 中林)

メール件名:バックエンド部会誌 CD 媒体配布について

寒さも厳しさを増しております。くれぐれもお体にご留意なされ、さらにご活躍されますことを祈念申し上げます。

敬具

バックエンド部会運営小委員会